

## 第6回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会

日時：令和6年6月11日（火）

18時～19時30分

会場：長野県庁西庁舎 111号会議室

### 次 第

#### 1 開 会

#### 2 挨 拶

#### 3 会議事項

- (1) 第5回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会まとめ
- (2) 長野東スーパーフレックス新校再編実施基本計画 学びのイメージ素案  
について
- (3) 意見交換（グループワーク）

##### 【テーマ】

新しいタイプの学校である新校が、再編統合校の良さを活かしつつ、  
多くの生徒が安心して入学できる学校にするにはどのような取組が必要か。

#### 4 その他

##### 次回の予定

【日時】 令和6年9月2日（月）18時～19時30分

【場所】 長野県庁西庁舎 111号会議室

【内容】 長野東スーパーフレックス新校再編実施基本計画  
学びのイメージについて

#### 5 閉 会

## 新校再編実施計画懇話会開催要綱

### (目的)

第1 県教育委員会が、統合新校ごとの再編実施計画を策定するにあたり、再編対象校に加えて、対象校が所在する地域の意見を聴くため、「新校再編実施計画懇話会」(以下、「懇話会」という。)を開催する。

なお、懇話会は、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき、法律又は条令により設置された附属機関ではないものとする。

### (会議事項)

第2 懇話会は、次の事項について意見交換を行う。

- (1) 学校像、教育方針等に関すること
- (2) 校地・施設・設備等に関すること
- (3) 管理運営等に関すること
- (4) 教育内容等に関すること
- (5) その他、県教育委員会が必要と認める事項に関すること

### (構成員)

第3 懇話会の構成員は、統合対象校の学校関係者(校長、教職員等)、地域の代表(自治体関係者、産業界の代表等)、同窓会、PTA、生徒の代表等とし、必要に応じ、県教育委員会が依頼する。

2 会議に座長を置く。

### (開催期間)

第4 会議は統合新校が開校するまでの間、開催するものとする。

### 附 則

この要綱は、令和2年10月26日から施行する。

長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会 構成員名簿

(敬称略)

	区分	氏名	所属等	役職等
1	自治体	西澤 雅樹	長野市	副市長
2		丸山 陽一	長野市教育委員会	教育長
3	産業界	塚田 まゆり	長野商工会議所	副会頭
4	学識経験者	茅野 理恵	信州大学学術研究院教育学系心理支援教育グループ	准教授
5		小林 勝彦	長野県専修学校各種学校連合会	理事長
6	地域	坪井 俊文	長野地域振興局	局長
7		堀江 三定	長野市スポーツ協会	理事長
8		伊藤 羊子	一般財団法人長野県文化振興事業団 芸術文化推進室	室長
9		戸井田 由奈	特定非営利活動法人長野県NPOセンター	コーディネーター
10	同窓会 振興会	西澤 敏	長野東高等学校同窓会	会長
11		和田 安雄	長野吉田高等学校戸隠分校同窓会	会長
12		鷲澤 幸一	長野高等学校定時制振興会	会長
13		塚田 篤雄	長野商業高等学校定時制振興会	会長
14		岡 正子	長野西高等学校通信制振興会	会長
15	PTA	片野 良之	長野東高等学校PTA	会長
16		小林 優	長野市PTA連合会(小学校)	副会長
17		江口 康人	長野市PTA連合会(中学校)	副会長
18	小中学校等 関係者	小池 勲	長野市小学校長会(長水地区小学校長会)	会長
19		佐藤 裕美	長野市中学校長会(長水地区中学校長会)	会長
20		藤澤 里美	長野養護学校	校長
21		中島 秀明	県立高等学校長会定通部会長(松本筑摩高等学校校長)	会長
22	再編対象校	宮崎 真以星	長野東高等学校	生徒会長
23		宮尾 悟良		校長
24		柳澤 秀樹		教諭
25		吉岡 瑛	長野吉田高等学校戸隠分校	生徒会長
26		中澤 奏太		副会長
27		内藤 信一		校長
28		丸山 淳一		教諭
29		小出 淳	長野高等学校定時制	生徒代表
30		廣田 昌彦		校長
31		山本 俊介		教諭
32		中澤 由希	長野商業高等学校定時制	生徒会長
33		宮澤 美咲		生徒会副会長
34		有賀 浩		校長
35		寺嶋 龍也		教諭
36		奥山 敬斗	長野西高等学校通信制	生徒代表
37		小金 典子		校長
38		古澤 広人		教諭

【事務局】

学校名	氏名(役職等)
長野東高校	(教頭)峯村 勲 (教諭)柳澤 秀樹・安尾 光・栗原 聡・横打 史雄
長野吉田高等学校戸隠分校	(教頭)宮下 由夫 (教諭)丸山 淳一
長野高等学校 定時制	(教頭)小出 一也 (教諭)北島 匡晃・山本 俊介
長野商業高等学校 定時制	(教頭)島崎 剛 (教諭)寺嶋 龍也
長野西高等学校 通信制	(教頭)宮坂 洋子 (教諭)傳田 伊史・古澤 広人

	氏名	所属等	役職等
県教育委員会	原 多恵子	高校教育課 高校再編推進室	主幹指導主事
	内山 みのり	高校教育課 高校再編推進室	主任指導主事
	高橋 正俊	高校教育課 高校再編推進室	主任指導主事
	原 周一郎	高校教育課 高校再編推進室	主任指導主事

## 第5回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会まとめ(案)

<b>日時</b>	令和6年4月23日(火) 18時～19時30分		
<b>場所</b>	長野東高等学校会議室		
<b>出席 (敬称略)</b>	西澤雅樹、塚田まゆり、茅野理恵、小林勝彦、坪井俊文、堀江三定、伊藤羊子、戸井田由奈、西澤敏、和田安雄、岡正子、宮下匡弘、小林優、江口康人、小池勲、佐藤裕美、中島秀明、宮崎真以星、宮尾悟良、柳澤秀樹、吉岡瑛、中澤奏太、内藤信一、丸山淳一、小出淳、廣田昌彦、山本俊介、中澤由希、宮澤美咲、有賀浩、寺嶋龍也、奥山敬斗、小金典子、古澤広人(以上34名)		
<b>欠席 (敬称略)</b>	丸山陽一、鷺澤幸一、塚田篤雄、藤澤里美(以上4名)	<b>傍聴</b>	5名
<b>事務局</b>	長野東高校	峯村教頭(事務局長)、柳澤教諭、安尾教諭、栗原教諭、横打教諭	
	長野吉田高校戸隠分校	宮下教頭(副事務局長)、丸山教諭	
	長野高校定時制	小出教頭、山本教諭、北島教諭	
	長野商業高校定時制	島崎教頭、寺嶋教諭	
	長野西高校通信制	宮坂教頭、傳田教諭、古澤教諭	
	県教育委員会	原(多)主幹指導主事、原(周)主任指導主事、内山主任指導主事	
<b>当日資料</b>	次第、構成員名簿、第4回懇話会まとめ、懇話会グループワークで出された意見のまとめ、新校の学びのイメージ(素案)、学校像として考えられる姿、須坂新校(仮称)再編実施基本画、中野総合学科新校(仮称)再編実施基本計画		

### 会議事項

- (1) 第4回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会まとめ
- (2) 令和6年度の懇話会スケジュール(案)について
- (3) 長野東スーパーフレックス新校再編実施基本計画 学びのイメージ素案について
- (4) 意見交換

### 構成員から出された主な意見(要旨) → 県教委

【長野東スーパーフレックス新校再編実施基本計画 学びのイメージ素案に対する感想・意見等】

- ・各校の長所を取り入れられた学びのイメージ(素案)が実践できるのは、総合学科ではないか。
- ・大変難しい再編になる。大胆な改革が必要で、全日制・定時制・通信制という枠にとらわれない新しい課程を作ったらどうか。
- ・もともとの学校の良さを残した学校になればよい。
- ・交通の便は良ければ高校生は集まるが、それ以上に魅力があれば集めることができる。
- ・いろんな意見を吸い上げ、学びのイメージとしてよくまとめている。
- ・中学生が見て、高校生活に夢が持てそうだという印象を持ってくれそうな学びのイメージに近づいていく感じがある。
- ・今ある学校の成果、良さを活かすことが可能だということを示すことが今年の課題である。
- ・状況の変化をとらえていくことが必要で、現在の状況や未来の教育の状況を考えていく必要がある。今の状況からすると、理想的な教育のスタイルの学校なのではないか。
- ・学びの環境のイメージも合わせて考え、入れ込んでいくとよいと思う。
- ・多様なカリキュラムが必要だが、なかでも進学を視野にいたれたカリキュラムが必要だ。
- ・生徒たちの交流や居場所となる施設面の充実、人的配置の充実が必要。
- ・教員の全国募集をしてみたらどうか。先進的な学校で働いてみたいと思う教員が全国から集まってくれたら面白いと思う。
- ・大学・短大への進学率の良さ、活躍している部活動が多い、近隣中学からの進学者が多いといった長野東高校の良い部分を新校に引き継いでもらいたい。
- ・素案については素晴らしいまとめになっている。今回の計画は単に少子化に対する課題として新しい学校をつくるということではなく、「夢に挑戦する」という大テーマに沿って立案されている。そこで、どうして新校を作る必要があったのかという根底の部分を、広く県民の皆さんに伝える必要がある。

→多様な学びが必要になっていると考えている。問題点や疑問点については事務局でも理解できていないところがあると思うので、心配な点や問題点をご指摘いただき、落とし込んでいきたいと思うので、忌憚のない意見をいただきたい。

- ・現実的に統合する学校の全ての良い部分を踏襲することは大変厳しい。残すものは残し、捨てるものは捨てるという覚悟がないと進まない。
- ・大きな学校を作るのがベストなのか疑問である。これから少子化になるので、小さくまとまってうまくできれば、そちらの方が良いのではないかと思う。
- ・生徒一人ひとりに合った学習スタイルと謳われているが実際には非常に難しく、サポート体制の充実がカギになる。一人ひとりにあった学習が組み立てられるかが大事。
- ・個々に合わせていろんなことが学べるから3年間かけて自分の進路を決定し、自分の個性をみつけてもらうような形をとってもらえたらと思う。
- ・支援サポート体制やコーディネーター、アドバイザーなど地域の方々に気軽に相談できる体制づくりを行い、自分の夢をデザインできる体制づくりが重要である。
- ・苦手なことにチャレンジという表現は検討を。
- ・定時制にいと進路選択が狭まりやすいので、大学や短大など進学指導が保証されて安心した。半面、大きな学校を作るのは効率的ではあるが、その分個々の生徒への対応がおろそかにならないか不安になった。
- ・一人ひとりの個性や特徴を潰さない高校に通いたいし、集団が苦手な生徒にも通える学校であってほしい。
- ・部活動などは、うまく時間が取れるか心配である。
- ・スーパーフレックス新校では、少人数制を取り入れてほしい。
- ・やってみないと分からない。うまくいかないときにも寛容に受け止める体制をとり、先生が困らないようにしてほしい。
- ・そば部は熱意を持って取り組んでいるので、新しい学校に受け継がれるとありがたい。

## その他

### 【次回】

日時：令和6年6月11日（火）18時から19時30分

会場：長野県庁西庁舎111号会議室

内容：長野東スーパーフレックス新校再編実施基本計画（案）について 等

# 生徒自らが、生活・学習スタイルに合わせて学びをマネジメントできる ①学校

<p>目指す 学校像</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人ひとりにあった学習スタイルと個別最適な学びを提供できる学校</li> <li>○柔軟な学びの仕組みを活かし、学校内外でやりたいことを追求できる学校</li> <li>○地域資源を活かしたキャリア教育を通して、自己肯定感を高められる学校</li> </ul>
<p>育成したい 生徒像</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○苦手なことにもチャレンジし②、自分の未来を主体的に創り出そうとする生徒</li> <li>○夢の実現に向けて行動し、得意な分野で輝ける生徒</li> <li>○多様な生き方を尊重し、豊かな人間関係を築ける生徒</li> </ul>
<p>学びの柱</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地元の大学・専門学校等の教育機関と連携し、極めたい分野を徹底的に学ぶ。</li> <li>○自分に合った学び方と学習内容を選択でき、自分のペースで学ぶ。</li> <li>○地域や産業界と協働し、生きる力を学ぶ。</li> </ul>



【検討が必要と思われる表現等】

- ①苦手なことにもチャレンジ
- ②マネジメントできる
- ③カリキュラム      など

# 長野東スーパーフレックス新校（仮称）の学校像として考えられる姿

## 多部制

【午前部・午後部・夜間部】

時間	所属	午前部	午後部	夜間部
1限	所属	受講可能	受講可能	所属
2限				
3限				
4限				
5限	受講可能	所属	受講可能	所属
6限				
7限				
8限				
9限	所属	受講可能	受講可能	所属
10限				
11限				
12限				

所属変更可能

## 通信制

【新たな通信制】

添削指導



面接指導



テスト

(希望により)

週1日

～

週5日

- ・探究活動
- ・地域連携
- ・部活動等

単位認定

所属自由

組合せ自由

学び方自由

学習の個別最適化

EdTech活用

地域と協働した学び

校外活動・資格取得等

卒業単位認定

スポーツ・芸術活動等

本格的な取組

多様な生活・学習スタイルに応じて、フレキシブル(柔軟)に『学びをマネジメント』